

教科		理科	科目	理科演習		学年	3	単位数	4				
類型		共通 ・ 文系 ・ 理系			履修規程	必修 ・ 選択							
学習の到達目標					使用する主な教材								
文系志望生徒のセンター試験に対応するために、生物基礎・地学基礎の復習を行ない、過去問等の演習を通して、学力の定着を図る。					生物基礎（東京書籍） 高等学校地学基礎（第一学習社） 大学入試センター試験対策 チェック&演習 生物基礎(数研出版) 大学入試センター試験対策 チェック&演習 地学基礎(数研出版)								
期	月	配当時間	学習内容		学習の具体的内容とねらい								
第一学期	4	11	生物	生物の特徴	生物は多様でありながら共通性をもっていること理解する 生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解する 宇宙の誕生と銀河の分布について理解する 太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源及び恒星としての太陽の進化を理解する 太陽系の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を理解する								
			地学	宇宙における地球									
	5	1	中間考査										
			生物	遺伝子とそのはたらき	遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴について理解する DNAが複製され分配されることにより、遺伝情報が伝えられることを理解する DNAの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解する								
			地学	活動する地球	地球の形の特徴と大きさ、地球内部の層構造とその状態を理解する プレートの分布と運動及びプレート運動に伴う大地形の形成を理解する 火山活動と地震の発生の仕組みについて理解する								
第二学期	7	10	生物	生物の体内環境とその維持	体内環境が保たれていることを理解する 体内環境の維持に自律神経とホルモンがかかわっていることを理解する 地層が形成される仕組みと地層構造について理解する 古生物の変遷と地球環境の変化について理解する								
			地学	移り変わる地球									
	9	12	生物	生物の多様性と生態系	陸上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解する 気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解する 生態系では、物質が循環するとともにエネルギーが移動することを理解する 生態系のバランスについて理解し、生態系の保全の重要性を認識する 大気の大循環と海水の運動及びそれらによる地球規模の熱の輸送について理解する 地球環境の変化を科学的に考察する 日本の自然環境を理解し、その思想や災害など自然環境と人間生活のかかわりについて考察する								
			地学	大気と海洋・地球の環境									
			中間考査										
10	18	生物・地学 センター過去問		過去問を通して、出題の傾向をとらえ、同様の問題に対応できるように理解する									
		期末考査											
		生物・地学 センター過去問							過去問を通して、出題の傾向をとらえ、同様の問題に対応できるように理解する				
第三学期	1	1	卒業考査										
評価の方法			定期考査、授業中に実施する小テスト、提出物で総合的に評価する										